



創造力で、さらに前へ。

Leopalace 21

PRESS RELEASE

2019年6月26日
株式会社レオパレス21

ユピテル・静岡新聞 SBS レディースにて 藤田 光里プロがステップアップツアー初優勝！ ～2018年の怪我からの復活！～

株式会社レオパレス 21(本社:東京都中野区、社長:宮尾 文也、以下 レオパレス 21)の運営する「レオパレスリゾート グラム」に所属する藤田 光里プロが、この度、静岡カントリー 浜岡コースで開催されたステップアップツアーの「ユピテル・静岡新聞 SBS レディース」(6月21日～23日)において優勝いたしました。

藤田光里プロは、1打差の3位でスタートした最終日、首位タイで迎えた16番ホールで3mのバーディーパットを決め、単独首位に躍り出すと、7バーディ、1ボギーの「66」でプレーし、ステップアップツアーの初優勝を飾りました。18年1月、肘部管症候群(ちゅうぶかんしょうこうぐん)を抱えていた左ひじを手術し、苦しい昨シーズンから見事復活を遂げました。



■藤田選手コメント

去年1月に左肘の手術をしてとても苦しい時期もありましたが優勝できて本当に良かったです。

皆さんの応援が力になりました。

また次も勝てるように頑張りますので引き続き応援宜しくお願いいたします。

レオパレス 21 は、グアム島で運営するレオパレスリゾート・グアム内にレオパレスホテルを中心とする618室の宿泊施設と、グアム知事杯の開催コースとなっている36ホールの「レオパレスリゾートカントリークラブ」を運営するなど、ゴルフ振興に注力しております。また、藤田プロは、グアム島にあるレオパレスリゾート・グアムを練習の場としており、ツアー中には、宿泊先として当社が国内で運営するレオパレスホテルズを利用いただいています。

レオパレス 21 は、藤田プロの活動を今後も全面的にバックアップしていきます。

<藤田 光里プロ プロフィール>

【所属】 レオパレスリゾート グラム
【生年月日】 1994年9月26日
【出身】 北海道札幌市
【身長】 165cm
【賞金ランキング】 90位 (2019年度6月現在)



<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

株式会社レオパレス 21 メディア・ブランディング推進室 TEL: 03-5350-0445

【 略 歴 】

3歳から父孝幸氏の教えでゴルフを始め、2009年から北海道女子アマチュアゴルフ選手権5連覇を達成。2013年8月にプロテストに合格。同年、国内女子ツアーの来季出場権をかけたファイナルクオリファイメント(QT)にてトップ通過。更に、LPGA新人戦加賀電子カップでプロ初優勝を果たし、史上初のダブルタイトル獲得。翌2014年ツアー参戦を果たす。2015年フジサンケイレディースクラシックで、最終18番ホールでチップインバーディという劇的な幕切れで悲願の初優勝獲得。18年1月、肘部管症候群(ちゅうぶかんしょうこうぐん)を抱えていた左ひじを手術し、今回のユピテル・静岡新聞 SBS レディースで復活優勝を果たした。

レオパレスリゾート グラム (<http://www.leopalaceresort.com/>)

レオパレスリゾートカントリークラブ (<http://www.leopalaceresort.com/golf/>)

パンパシフィックスポーツセンター (<http://www.leopalaceresort.com/sports/>)

藤田光里選手応援サイト (<http://www.leopalace21.co.jp/fujitahikari/>)

<LPGA ステップアップツアー 概要>

LPGA ステップアップツアーとは、一般社団法人日本女子プロゴルフ協会(LPGA)が運営するゴルフトーナメント。LPGA レギュラーツアーに出場権を持たない選手及び新人を対象に、試合経験を積ませるとともに、選手の育成・レベルアップを図ることを目的に1991年から開催。新人・若手選手の発掘育成の場として近年注目を浴びているトーナメント・ツアー。

株式会社レオパレス 21 について

レオパレス 21 は、1973 年の設立以来、「新しい価値の創造」を企業理念に掲げ、アパートの賃貸事業と開発事業をコア事業として展開しています。賃貸事業では、個人のお客様だけでなく、法人のニーズにも対応し、国内上場企業のうち、約 8 割の企業にご利用いただいております(延べ利用実績)。この他にも、シルバー事業、ホテル・リゾート事業など、お客様の満足度を高める事業を多角的に展開しています。

また当社では「攻めの IT 経営銘柄」(戦略的 IT 利活用の促進)、「プラチナくるみん」(子育てサポート)、「ホワイト 500」(健康経営)、「イクボス同盟」(人材教育)、「テレワーク先駆者百選」(働き方改革)などの認定を取得し、中長期の企業価値向上に向けた取り組みを積極的に推進しています。

